しあわせ信州
山々と育む　すこやかな国

長野県（県民文化部）プレスリリース　令和8年（2026 年）11 月5日

第2次長野県自転車活用推進計画の令和7年度の進捗状況についてお知らせします

安全で快適な自転車の利用を進めるため県が取り組んでいる施策について、令和７年度における進捗状況をお知らせします。

１　第２次長野県自転車活用推進計画（令和５年度～９年度）について

○本計画は、県の自転車利用の考え方及び自転車の活用の推進に関する施策の方向性と、その具体化のための取組を定めるものです。

○「長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例」に基づき、毎年、本計画に基づく施策の実施状況について評価を行い、公表することとしています。

２　指標の達成状況

分野	目標値	令和７年度の状況
安全・安心	自転車事故発生件数 626件（R3）→**470件（R9目標値）**	自転車事故件数は **524 件(R7)**。前年比-61 件
利用環境整備	自転車通行空間の整備延長 82km（R3）→**380km（R9目標値）**	自転車通行空間の整備済延長は **466km（達成済）**
観光振興	県内各地域で策定したサイクルルートの数 170ルート（R3）→**250ルート（R9目標値）**	県内各地域で策定したサイクルルート数は **269 ルート（達成済）**
健康増進・環境負荷の低減	（参考指標） 自転車の利用促進に取組む事業者の割合 34%（R3）→**40%（R8）**	自転車の利用促進に取組む事業者の割合は **33.1%（R6）**

３　主な施策の取組状況

分野	主な施策	施策の取組状況
安全・安心	○自転車損害賠償保険等への加入促進 ○学校・事業所における交通安全教育の推進	○自転車損害賠償保険等加入率は 63.7%(R7) ○各種講習会の実施や学校における交通安全教育の推進 ○自転車安全・安心 PR キャラクター「風野りん」を活用した、自転車用ヘルメット着用等安全利用に関するチラシを作成し、啓発活動で配布
利用環境整備	○自転車通行空間のネットワーク化及び広域的な整備推進	○「Japan Alps Cycling Road」の市町村道における整備状況調査及び市町村との意見交換を実施
健康増進・環境負荷の低減	○自転車による健康づくりの推進 ○環境負荷の低い交通手段への転換 ○地域の実情に応じた自然公園における自転車利用に関する地域ルールの構築	○信州スマートムーブ通勤ウィークの実施（190 事業者、45,134 人が参加）による CO_2 排出量 89.1t 分の削減(R7) ○マウンテンバイクの活用を含めた自然公園の適正な利用推進を図るため、地元関係者とルールづくりの必要性について検討
観光振興	○サイクルツーリズムが楽しめる基盤づくり	○官民連携「Japan Alps Cycling プロジェクト」の基盤づくり（県内 113 団体が参画） ○自転車総合サイト「Japan Alps Cycling」による情報発信

※長野県公式ホームページにおいても、進捗状況を掲載しています。
URL：https://www.pref.nagano.lg.jp/kurashi-shohi/anzen/201903jyourei01.html

こどもまんなか
みんなでつくろう！こども・子育てに優しい信州

（問合せ先）
担当：県民文化部くらし安全・消費生活課
交通安全対策係
（長野県交通安全運動推進本部事務局）
西川、岸田、小林
電話：026-235-7174（直通）FAX ： 026-235-7284
026-232-0111（代表）内線 2848
E-mail　kotsuanzen@pref.nagano.lg.jp